



12年前日記

2000年2月2日（水）

山田夫妻

【2000年2月2日(水)】*2012年2月2日(木)記

10時、起床。じゃあ、どうすりゃいいんじゃいと起き抜けにまず思うわけです。わざわざメソトくんだりまで来たのは、取材パスがなぜかないけど難民キャンプにコッソリ忍び込んで、取材撮影を敢行し、従軍取材のつてを探す。そんな棚ボタ式わらしべ長者作戦だったはず。それが難民キャンプに辿り着きそうになっただけで、慌てて引き返す始末。このままじゃ、メソトでバイク乗りを演じただけで終わってしまう。この落とし前をどうつけるんじゃいと、とりあえず、これでご勘弁を、5連チャンのホテル(180B)。一体なんのために、これ以上メソトに連泊するんだろう。惰性っすよ、惰性。

11時、最近流行の惰性でバイク屋へバイクで行く。ただ昨日の俺とは一味違う。なんと午前中に意味なくメソトの街をグルグルして、返却前にガソリンを使い果たさなくてもいい方法を発見したのだ。

昨日のバイクをそのまま、今日もまた借りればいいのだ。そうすればガソリンは残ったまま。しかも昨日のバイクは、今までで一番イ感じの当たりのポロバイクだったから。

バイク屋の親父(今日も宇宙人)に「このバイクをこのまま今日も借りていい」と聞くと、「ようやくカラクリに気付いたか。地球人は馬鹿だなあ」って感じで頷く宇宙人であった(160B)。

ただ、本当は今日12時に返せばよかったのに、11時過ぎに返して、すぐにそのまま借りてしまった。つまり、明日の返却時間は11時過ぎに...。まあ、1時間弱分損するが仕方ない。そういうことを言うと昼寝も夜寝もせずに24時間中ずっと走ってなきゃいけないから。ガソリン、タダじゃないのにね、おかしいね。

概ね、昨日の轍を踏まなければいいや。じゃあ、お言葉に甘えて、半裸になり、昨日とはまったく方向違いの方向に進路をとり、細心の注意を払って進む進む。

いや〜、昨日はホントひどい目にあっただから。え、何、昨日のことって? 昨日何かあったかしら。あら、すっかり覚えてないわ、幸いにも。

さすがに、思わず軽い記憶喪失を装えるほどは頭がまだアレじゃないから、最後の良心が痛むので、今日は気をつけて、危うく難民キャンプを発見しちゃう道を進むなんてことがないように、なるべく難民キャンプがないあたりをウロウロしながら、器用に難民キャンプを探すことに。

じゃあ、なんのためにバイクを借りて、こうやって意味もなく走っているのか? 目立って、スカウトされるもんじゃん、「どうですか、うちに従軍取材に来ませんか、どうせヒマだろ」って。そんな原宿高望みはしません。

難民キャンプまでバイクで行こうかなと思ったけど、本当に着きそうになっただけで故意に迷子になって急に引き返したり、ちょっと故意に迷子だったかも、アブねえアブねえ、本当に難民キャンプに着いちゃうところだったって昨日せっかく大根演技したばかりなのに、その翌日にすぐ難民キャンプを正しく目指すのもねえ、大人気ないかなって。

そもそもなぜ行きたくもない難民キャンプに行かなきゃいけないの。穢れないため。難民キャンプ行ったら、俺は難攻不落の難民キャンプに行ったぜと自慢の種にするのが関の山。国境の橋を渡るみたいに、難民キャンプを眺めて、何かを成し遂げた気に浸るくらいなら、いや、中途半端に何かするよりも何にもしないほうがマシだとも。

逆によかったと思っているのに。男の大事なものをこんなもんこんな風には捧げられない。だって、難民キャンプを遠めに眺めて何かを成し遂げた気が、単なる玄人デビューをいくらしたって、素人童貞に代わりはなし、なんてことするくらいなら、何もしない方が、完全童貞の方がいっそ潔いぜ、男らしいぜ、そのせいでメソト迷子の後、今は人生迷子、やだ、うまい！と一人芝居をしていると、こんなしょせん全部青春の思い出作りですよ、青春の1ページ。でも、まあ、そんな思い出作りもままならなかったわけですが。青春ゼロ。

そういえば元々、メソトには帰国後の土産話の話の種に、思い出作りに来たとどっかで言った気がするの、もしくは言っていない気がするの、どちらにしる理にはかなっている。でも、まあ、そんな不純な気持ちじゃ、案の定思い出作りもままならなかったわけですが。別に思い出なんてなんくてもいいもん。

コレもまさに宇宙人の陰謀って奴です。もしくは惰性か、後は、リハビリっす、リハビリ。落馬したら、恐怖心を植えつけないため、あえてすぐに乗馬をさせるという眉唾話。まあ、俺は落馬後、一晩ぐっすり寝ちゃったけど、まあ、馬畜生とバイクは違うから大丈夫っしょ。そもそもバイクから落ちたわけじゃないからまるで問題ないまくりんぐまいっちゃん。ちなみに、昨日と同じ道を行くと言うショック療法的リハビリをいきなりするほど非科学的じゃねえんだ、悪いな。あっ、いけない、もうこんな時間だ！

14時、タイガーミニマートで昼飯(28B)を買って、ホテルに戻る。郷に入れば郷に従って、昼寝しなきゃ、体がもたない、体が資本の厳しい肉体商売だから。

16時、昼寝から目がさめる。あ、いけない、もうこんな時間だ！ 慌てて部屋を飛び出し、バイク置き場のバイクに飛び乗り、とりあえずガソリンスタンドに行き、ガソリン代(35B)を入れる。ちょっと一息ついたというか、ようやく目が覚めたらしく、頭がすっきり。今日はもう遅いから難民キャンプ探しはイチ抜けた宣言。てか、昼寝前、その手の思い出作りは放棄したんだっけ。もうなんだっていいや。はいはい、どうせヤケですよ、ヤケ。ヤケのヤンパチ日焼けの茄子とくらあ、もう何をどうしたらいいのか、何がどうしたいのか全然分からない。もうヤケバイクで日が暮れるまで、半裸で暴走行為、スピードはゆっくり。

19時30分、暴走行為にも飽きたので、暗くなるとヘッドライトの光だけじゃ知らないところを走るの心細いし、セブンイレブンに寄って、ヤケ買い(73B)し、ホテルに戻る。

20時、さっきホテルに戻ったばかりなのに、もう夕飯を食いにいくという二度手間を、自分で自分へのご褒美のいやがらせとして披露。いつものタイ飯屋でちょっとヤケ食い(78B)。本当は嫌なのに、夜のツーリングへ。街を抜け、大きい街道も外れるとほぼ真っ暗闇。ポツポツある外灯だけが瞬き、たまに温かそうな家族団らんの光が遠くにボウっと見えるのみ。きんたまに道の遠く向こうからやってきた対向車とすれ違うまで光を浴びる。何がしたい。何が書きたい。撒収！

21時30分、またセブンイレブンに立ち寄って、二度目のヤケ買い（60B）、ホテルに戻る。

1時、就寝。

（2012年の俺。たぶんこの日は完全に病んでたんだと思う。ま、いつも病んでいたけど。今も完治してないから、よく分かるぜ。さあ、明日、この期に及んでのこんなウダウダぶりっこに喝を入れる、とんでもないショック療法こと、メソトの大事件第二弾が近日公開！）

○本日の出費、「計算するのが面倒臭いから、各々で適当にしといてよ」B。ついでに一日の流れも「いちいちうっとうしいから誰か簡単にまとめといて」ジャ〜。

『12年前日記 2000年2月2日(水)』

<http://p.booklog.jp/book/43738>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/43738>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/43738>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.